

令和7年度 第3回 初生小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年11月6日（木）14時00分から15時35分まで
- 2 開催場所 初生小学校 調べ学習室
- 3 出席委員 上乘 菜穂子、猿田 金昭、柴田 宏祐、山崎 晋司、辻村 拓磨、猪野 久美子
- 4 欠席委員 山本 福次郎、関 美奈子
- 5 オブザーバー 夏目 聖（三方原協働センター主幹）
- 6 学 校 井口 幸英（校長）、磯部 志保（教頭）、岩佐 好純（主幹）、田中 由紀子（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 田中 由紀子
- 9 前回議事録確認
- 10 議長の選出

前回の協議会において、議長の選出について委員に意見を求めたところ、上乘会長から辻村委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- (1) 令和8年度学校経営方針の方向性について
- (2) 地域としてできる支援について

12 会議記録

司会の岩佐から、委員総数8人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立する旨の報告があった。

(1) 令和8年度学校経営方針の方向性について

議長の指示により、校長から別紙資料に基づき令和8年度学校経営方針の方向性について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・校長の目指すものが非常にわかりやすい説明だった。（上乘会長）
  - ・学校教育目標の「なりたい自分」とあるが、どのようなものを「なりたい自分」とするのか、糸口を見つけさせるのは難しさがあると思った。（上乘会長）
- その時々小さな目標の積み重ねが、将来の大きな目標になるといい。（井口校長）
- ・「なりたい自分」の「なりたい」という言葉がキャリア的な意味と捉えられる面がある。（柴田委員）
  - ・教員の負担が大きくなるような気がした。教員個々の能力の見極めが大変だと思うが頑張ってもらいたい。（上乘会長）
  - ・「体力向上」について、部活動が無くなったので、なわとびカードなどで表彰する機会があると子供にとって良いと思うが、様々な意見があるので配慮が必要かとも思う。（山崎委員）
  - ・運動に関しては、個々で小さな目標が立てやすく、それを達成することで自信がつくと思う。（辻村委員）

## (2) 地域としてできる支援について

議長の指示により、協議事項(1)を受けて、委員からは以下の発言があった。

- ・学校側がどのような支援が欲しいのか明確にしてもらいたい。(上乘会長)
- ・「体験活動」については、中野市長の講話にあった「郷土愛」に結びつくのではないか。(辻村委員)

→初生地域には魅力ある人材が多いので、地域の方を招いて子供たちに語ってもらう機会を設けたい。(井口校長)

- ・PTA 加入率はどのくらいか。(上乘会長)

→加入率は6割未満。現在のPTAの活動状況は、資源物回収のみ。(辻村委員)

- ・旗振りや、学校の清掃活動などの働きかけを、PTAばかりに任せるのではなく、学校運営協議会としても動くことが必要だと思う。(柴田委員)
- ・PTA 会長が、保護者の前で話をする場がない。PTA をアピールできない。(上乘会長)
- ・校内の側溝掃除は、地域活動として行うのか。(猿田委員)
- ・本来は保護者がすべきではないか。(上乘会長)
- ・地域の土木関係者に声掛けをすれば協力してくれるのではないか。(山崎委員)
- ・清掃活動については、PTA と学校、初生小応援団と話し合いをして募集をしたい。(辻村委員)
- ・年度途中で退職した職員がいたと聞いた。学校運営協議会の機能にある「教職員の任用に関する意見」について、今後協議するべきだと思う。(柴田委員)

## 13 その他連絡事項等

・司会から、次回会議は、令和8年2月9日(月)午後2時00分から調べ学習室で開催することが確認された。

・司会から、今回の議長の選出について委員に意見を求めたところ、上乘会長から議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。